

団体による推薦

被推薦者(推薦を受ける者)					推薦者								
氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		名称	代表者又は 管理人の氏名	活動の 主たる目的	構成 員	構成員の資 格、要件等	推薦する区域	農業委員への 推薦の有無	推薦理由
				年月日	職名・役職等								
菊池 忠男	男	68	農業	平成3年4月～現在 平成2年4月～現在 平成30年4月～現在 平成29年4月～現在	JA花巻新町六日町農家組合長 遠野市土地改良区総代 遠野市森林組合総代 物見山牧野農協理事	花巻農業協 同組合遠野 地域農家組 合協議会遠 野支部	副支部長 菊池孝	自主的な共同を進め、農 協事業と連携を図りながら、 相互の営農と生活改善を行 い、生産性の高い集落営農 の形成と住み良い農村の形 成を図ることを目的とする。	163	地域内に居 住する農協 組合員とす る	遠野地区	推薦してい ない	被推薦者は、遠野市内を活動エリアとするJA新 町六日町農家組合長等を歴任している。農業経 営は水稻を27a作付けし、地域の農家の人望が厚 く、各組織活動を通じて、農地の集積や耕作放棄 地の未然防止・解消等農地の利用に関する最適 化等農業委員会業務に大きく貢献されることが期 待されるため推薦する。
萩野 一	男	61	農業	平成5年4月1日～現在 平成10年4月1日 ～平成27年3月31日 平成16年2月1日～現在 平成20年4月1日～現在 平成27年4月1日～現在 平成27年3月2日 ～平成30年3月1日 平成29年5月1日～現在 平成30年3月2日～現在 令和2年4月1日～現在	遠野地方農業共済組合共済部長 東南部農業共済組合総代 遠野市淡水魚生産組合理事 JA花巻ノ田集落転作代表者 農業共済組合遠野地区共済部長協議 会会長 遠野市農業委員会委員 JA花巻総代 遠野市農業委員会農地利用最適化推 進委員 JA花巻大日農家組合組合長	花巻農業協 同組合遠野 地域農家組 合協議会遠 野支部	副支部長 菊池孝	自主的な共同を進め、農 協事業と連携を図りながら、 相互の営農と生活改善を行 い、生産性の高い集落営農 の形成と住み良い農村の形 成を図ることを目的とする。	163	地域内に居 住する農協 組合員とす る	遠野地区	推薦してい ない	被推薦者は、遠野市内を活動エリアとするJA大 日農家組合長、共済部長、淡水魚生産組合役員 等を歴任している。農業経営は水稻43a作付けす るほか淡水魚の養殖生産にも携わっており、地域 の農家の人望が厚い。また、現農地利用最適化 推進委員でもあり、各組織活動を通じて農地の集 積や耕作放棄地の未然防止・解消等農地の利用 に関する最適化等農業委員会業務に大きく貢献さ れることが期待されるため推薦する。
五十嵐 俊弥	男	26	農業	平成27年3月 平成27年4月～平成29年3月 平成29年4月～現在 平成30年3月2日～現在	岩手県立農業大学校卒業 岩手県立遠野緑峰高校実習助手 就農 遠野市農地利用最適化推進委員	花巻農業協 同組合遠野 地域農家組 合協議会綾 織支部	支部長 千葉重男	自主的な共同を進め、農 協事業と連携を図りながら、 相互の営農と生活改善を行 い、生産性の高い集落営農 の形成と住み良い農村の形 成を図ることを目的とする。	277	地域内に居 住する農協 組合員(准 組合員を含 む)とする	綾織地区	推薦してい ない	被推薦者は、遠野市内を活動のエリアとしてい る。農業経営は、水稻を2,850a作付けし、地域の 農家から担い手として期待が大きく、今後、農協 活動を通じて農地集積や耕作放棄地の未然防 止・解消等、農地の利用に関する最適化等、農業 委員会業務に大きく貢献されることが期待される ため推薦する。
昆 光義	男	64	農業	平成30年3月～現在	農地利用最適化推進委員	花巻農業協 同組合遠野 地域農家組 合協議会綾 織支部	支部長 千葉重男	自主的な共同を進め、農 協事業と連携を図りながら、 相互の営農と生活改善を行 い、生産性の高い集落営農 の形成と住み良い農村の形 成を図ることを目的とする。	277	地域内に居 住する農協 組合員(准 組合員を含 む)とする	綾織地区	推薦してい ない	被推薦者は、花巻農業協同組合水稻部会に所 属している。農業経営は水稻295aを作付けし、地域 の農家から人望が厚い。また、農協活動を通じて 農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農 地の利用に関する最適化等、農業委員会業務に 大きく貢献されることが期待されるため推薦する。
松田 朋幸	男	63	農業	平成20年4月～現在 平成25年4月～現在	花巻農業協同組合和牛部会小友支部 連絡員 農業共済組合小友支部連絡員	花巻農業協 同組合遠野 地域農家組 合協議会小 友支部	支部長 千田耕作	農業協同組合としての営 農、生活に関わる活動。	276	農協正組合 員	小友地区	推薦してい ない	激動する昨今の農業情勢の中において、農業者 の減少により農地の荒廃が著しく、この時代をそ のまま後世に残すことは出来ない。このことを重く 受け止め、安心して後継者に引継げる農地を守る 高い意志を持った松田朋幸さんを強く推薦する。
山本 昌邦	男	65	農業	平成28年4月～現在 平成30年3月～現在 平成31年4月～現在	岩手県農業共済組合附馬牛町総代 遠野市農地利用最適化推進委員 附馬牛町第5区副区長	附馬牛町第 5区農家組 合	組合長 菊池匠	農協事業と連携を図りなが ら、相互の営農と生活改善 を行い、生産性の高い集落 営農の形成と住み良い農村 の形成を図ることを目的とす る。	34	JA組合員	附馬牛地区	推薦してい ない	被推薦者は水稻栽培が主ではあるが、ピーマン 栽培を取り入れて労力の均衡を図っている。地区 の役職等も引き受けて住民の信頼も厚い。農地利 用最適化推進委員として3年間担当地域の農地 利用の集積、遊休農地の発生防止・解消に努め た。今後も活躍が期待できることから推薦する。

団体による推薦

被推薦者(推薦を受ける者)					推薦者								
氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		名称	代表者又は 管理人の氏名	活動の 主たる目的	構成 員	構成員の資 格、要件等	推薦する区域	農業委員への 推薦の有無	推薦理由
				年月日	職名・役職等								
石直 亮彦	男	51	農業	平成25年5月1日～現在 平成26年4月1日～現在 平成28年4月1日～現在 令和2年4月1日～現在	遠野市消防団第四分団第一分団員 附馬牛町体育協会理事 遠野テレビ放送番組審議会委員 附馬牛町第二区小林班長	附馬牛町第 2区農家組 合	組合長 藤田優一	農協事業と連携を図りなが ら、相互の営農と生活改善 を行い、生産性の高い集落 営農の形成と住み良い農村 の形成を図ることを目的とす る。	37	JA組員	附馬牛地区	推薦してい ない	被推薦者はブルーベリー、ピーマン等を栽培して おり、地域農業が進むべき模範的な経営をしている。 また、附馬牛町体育協会理事及び消防団員 等として地域の活性化と安全のために積極的に 取り組んでいる。その行動力は農地利用最適化 推進委員として期待できるので、推薦する。
小向 俊	男	64	農業	平成28年4月1日～現在	NOSAI岩手共済部長(平野原)	花巻農業協 同組合遠野 地域農家組 合協議会上 郷支部	支部長 菊池節雄	農業者の自主的な組織 で、農協事業と連携を図りな がら、相互の協力により、住 み良い農村の形成を図るこ とを目的とする。	819	地域内に居 住する農協 組員(准 組員を含 む)	上郷地区	推薦してい ない	上郷町平野原・細越地区を中心に農地を集積 し、水稻の大規模経営を実践している。認定農業 者の認定により、農地中間管理事業にも積極的に 取り組んでおり、地域農業振興に欠かせないリー ダーであり、農地利用最適化推進委員としての活 躍が期待される。
菊池 秀明	男	64	農業	平成28年4月1日～現在 平成31年3月1日～現在	JAIいわて花巻パートタイマーで勤務 板沢農家組合清水川班長	花巻農業協 同組合遠野 地域農家組 合協議会上 郷支部	支部長 菊池節雄	農業者の自主的な組織 で、農協事業と連携を図りな がら、相互の協力により、住 み良い農村の形成を図るこ とを目的とする。	819	地域内に居 住する農協 組員(准 組員を含 む)	上郷地区	推薦してい ない	JA職員として40年の勤務経験があり、その大半 を営農指導事業、公売事業に従事しており、平成 28年4月よりJAIいわて花巻宮守地区担当TAC、 令和元年より遠野地区担当TACとして活動するな ど営農指導における経験が豊富であり、農地利用 最適化推進委員としての活躍が期待される。
林崎 恵美子	女	60	農業	平成10年4月～平成15年3月	遠野市農協上郷婦人部役員	農事組合法 人かみごう 農産	代表理事 山崎登久昭	耕作地69haの水田で稲 作、転作作物(大豆、ピーマ ン)の栽培に取り組む。猫川 左岸地区の地域外の農作業 を受託する。	83	農地所有者 または農業 従事者	上郷地区	推薦してい ない	被推薦者は、かみごう農産の組員の一員とし てピーマン栽培に積極的に協力し、土地、建物の 提供を受け、将来、地域の協い手として活躍でき る人として期待できます。よって、農地集積や耕作 放棄地の未然防止・解消等、農地の利用に関する 最適化等農業委員会業務に大きく貢献されることが 期待されるために推薦するものであります。
佐藤 芳夫	男	76	農業	平成20年3月 平成20年5月 平成22年4月 平成15年4月 平成20年5月 平成27年3月 平成30年3月	遠野市認定農業者協議会員 花巻農業協同組合総代 新町農家組合長 宮守町和牛改良組合理事 遠野地域農家組合協議会宮守支部長 遠野市農業委員 遠野市農地利用最適化推進委員	花巻農業協 同組合遠野 地域農家組 合協議会宮 守支部	副支部長 菊池正司	自主的な共同を進め、農 協事業と連携を図りながら、 相互の営農と生活改善を行 い生産性の高い集落営農の 形成と住み良い農村形成を 図ることを目的とする。	364	地域内に居 住する農協 組員(准 組員を含 む)とする	宮守地区	推薦してい ない	被推薦者は遠野市内を活動エリアとする花巻農 業協同組合新町農家組合長を歴任している。水 稲を93a作付し、地域からの人望が厚い。農協活 動を通じて農地集積や耕作放棄地の未然防止・ 解消等、農地利用に関する最適化等、農業委員 会業務に大きく貢献されることが期待されるため 推薦する。
多田 忠功	男	67	農業	2019年4月1日～現在 2018年4月1日～現在 2020年6月1日～現在	宮守町下郷農家組合長(4期目) NOSAI共済部長(3期目) 遠野市土地改良区監事(2期目)	花巻農業協 同組合遠野 地域農家組 合協議会宮 守支部	支部長 佐藤芳夫	自主的な共同を進め、農 協事業と連携を図りながら、 相互の営農と生活改善を行 い生産性の高い集落営農の 形成と住み良い農村形成を 図ることを目的とする。	364	地域内に居 住する農協 組員(准 組員を含 む)とする	宮守地区	推薦してい ない	推薦を受ける者、多田忠功さんは下郷地区農家 組合長として活躍し、また宮守地区農家組合では 活発な意見を出し、起用議会発展に寄与された。 他にも共済部長として地域の信望も厚く、今後も 期待される。土地改良区でも激務をこなし責任感 の強い人材である。

団体による推薦

被推薦者(推薦を受ける者)					推薦者								
氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		名称	代表者又は 管理人の氏名	活動の 主たる目的	構成 員	構成員の資 格、要件等	推薦する区域	農業委員への 推薦の有無	推薦理由
				年月日	職名・役職等								
佐々木 美智子	女	62	農業	2018年3月2日	農地利用最適化推進委員	花巻農業協同組合達曾部6区農家組合	組合長 多田忠穂	農協事業と連携を図りながら、相互の営農と生活改善を行い、生産性の高い集落営農の形成と住み良い農村の形成を図ることを目的とする。	37	地域内に居住する農協組合員とする	達曾部地区	推薦していない	農地利用最適化推進委員として3年間取り組んでもらいました。その中に中斉中山間や農家組合、営農組合と連携を図り、農地集積や耕作放棄地の防止を図り、農家の皆さんと話し合い活動されている。
多田 仁	男	66	農業	昭和49年4月～昭和53年3月 昭和53年4月～昭和54年3月 昭和54年4月～昭和58年9月 昭和58年10月～昭和63年3月 昭和63年4月～平成29年3月 平成29年4月～現在	(株)トヨタ新東京カローラ 整備士営業 (有)星光舎クリーニング 営業 (株)十辰製作所 グループリーダー (株)新井製作所 グループリーダー (株)サトー 係長 農業	花巻農業協同組合達曾部6区農家組合	組合長 多田忠穂	農協事業と連携を図りながら、相互の営農と生活改善を行い、生産性の高い集落営農の形成と住み良い農村の形成を図ることを目的とする。	37	地域内に居住する農協組合員とする	達曾部地区	推薦していない	3年間、農地利用最適化推進委員として活動してもらいました。その中で、農家組合を中心に、農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消、農地の利用に関する活動をしていただきました。
菊池 由雄	男	65	農業	平成30年3月2日 平成31年4月1日	遠野市農地利用最適化推進委員 花巻農協遠野地域野菜生産部会副部会長	花巻農業協同組合遠野地域農家組合協議会鱒沢支部	支部長 多田満彦	自主的な共同を進め、農協事業と連携を図りながら、相互の営農と生活改善を行い、生産性の高い集落営農の形成と住み良い農村の形成を図る。	180	地域内に居住する農協組合員とする	鱒沢地区	推薦していない	被推薦者は水稻を570a作付けし、地域の農家からの人望が厚い。また、農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等農地の利用に関する最適化等、農業委員会業務に大きく貢献されることが期待されるため推薦する。
菊池 雄太	男	20	農業	平成27年4月1日 ～平成30年3月31日 平成30年4月1日 ～令和2年3月31日 令和2年4月1日～現在	岩手県立花巻農業高等学校生物化学科 岩手県立農業大学校農産園芸学科農産経営科 迷岡営農組合	花巻農業協同組合遠野地域農家組合協議会鱒沢支部	支部長 多田満彦	自主的な共同を進め、農協事業と連携を図りながら、相互の営農と生活改善を行い、生産性の高い集落営農の形成と住み良い農村の形成を図る。	180	地域内に居住する農協組合員とする	鱒沢地区	推薦していない	被推薦者は今年、岩手県立農業大学校を卒業し、迷岡営農組合でオペレーター等として活躍し、これから鱒沢地域の後継者として期待される。また、農業委員会業務に大きく貢献されることが期待されるため、推薦する。